栃木県

消防・警察合同水難救助訓練の実施について

小山市消防本部

小山市消防本部では、令和７年７月８日（火）、栃木県小山警察署と合同で水難救助訓練を実施しました。この訓練は、水難事故に備え、消防・警察の連携を強化し、的確な救助活動を実施することを目的として実施したものです。

訓練内容は、想定訓練と、お互いが所有する水難救助資機材の確認訓練を行い、消防・警察それぞれ単独の訓練では得られない視点や判断の共有ができ、有意義な訓練となりました。

中田消防長は、「互いの専門性を生かして活動できるよう、定期的に合同訓練を行う。」と、訓示で強調しました。

新潟県

ドライブシミュレーターを活用した安全運転講習会を実施しました

新潟市消防局

新潟市西消防署では、令和７年１月29日、新潟西警察署交通課から講師をお招きし、安全運転講習会を実施しました。

この講習会は、冬季における交通事故防止の徹底を図るため、交通事故の統計や傾向をご講話いただくとともに、新潟西警察署のドライブシミュレーターを活用し、危険予知トレーニングを行いました。

新潟市内、冬季は凍結、圧雪による路面状況の不良や吹雪による視界不良になることが多いため、今後も交通事故防止に万全を期してまいります。

危険予知トレーニングの様子

消防通信 望楼 ぼうろう

長野県

消防防災ヘリコプターと連携訓練を実施

松本広域消防局

松本広域消防局は令和７年５月21日、長野県消防防災航空隊と連携訓練を実施しました。訓練では、林野火災への対応として消防防災ヘリコプター「アルプス」によるバケット消火と補水要領、地上への隊員投入、バーチカルストレッチャーとキャリングラックを用いた揚収訓練などを行い、空と陸の協力体制を確認しました。実践的な訓練を通じて、現場での対応力向上につながる貴重な機会となりました。訓練の様子はショート動画３本にまとめ、YouTubeで公開していますので、ぜひご覧ください。

大阪府

消防協力者（初期消火者）に感謝状を贈呈

東大阪市消防局

令和７年５月３日、当市管内のコンビニエンスストアにおいて、フライヤー（揚げ物調理器）から出火する火災が発生しました。

来店していた男性は、バックヤードのフライヤーから炎があがっていることを確認したため、消火器で迅速かつ的確な初期消火を行い、火災の拡大を防ぎました。

男性の行動により、けが人等はなく、物的被害もフライヤーの一部焼損のみにとどまりました。このような迅速かつ冷静な判断と行動に、令和７年６月14日、東大阪市中消防署長から感謝状が贈られました。

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】